

平成 29 年度有害大気汚染物質等の詳細調査結果について

県では、大気汚染防止法第 22 条の規定により有害大気汚染物質の環境調査を実施しており、その結果、玉野市内において「ヒ素及びその化合物」の濃度が継続的に高いことから、平成 29 年度においても詳細調査を実施し、その調査結果を取りまとめた。

1 詳細調査結果 (ng/m³) : 年 4 回 (1 回当たり 1 週間連続測定) の平均値

	宇野港管理事務所	和田市民センター	向日比 2 丁目大気測定局	渋川大気測定局
クロム及びその化合物	2.8	3.9	4.6	2.9
マンガン及びその化合物	47	77	65	43
ニッケル化合物	3.3	4.0	7.4	4.0
銅及びその化合物	30	49	280	74
亜鉛及びその化合物	87	110	110	91
ヒ素及びその化合物	4.1	7.1	15	8.4
カドミウム及びその化合物	1.3	2.7	4.1	2.2
鉛及びその化合物	16	24	32	22

2 今後の対応

発生源と考えられる事業者に対して、引き続き排出抑制対策を実施するよう指導していく。

詳細調査地点図

